

周作人漢訳アリ・ババ「侠女奴」の英文原本

樽本照雄

周作人の「侠女奴」は、アラビアン・ナイト所収の「アリ・ババと40人の盗賊」(以下、「アリ・ババ物語」と称する)を漢訳したものだ。私は、彼が翻訳に使用した英文原本がどこの出版社のものなのかを追求した。

実際にやってみると、この追跡作業は考えていたよりも複雑であることがわかる。

いままでの経過

複雑である理由のひとつは、周作人自身の記憶違いによる。

底本はニュウズ社版だ、と彼は数回にわたって書いていた。記述はブレない。確信をもって断言している。だが、該社版の実物を手にとれば、そうではないことが判明した。周作人の記憶に強く残っているはずのアラジンが魔法のランプを持っている図、およびアリ・ババの女奴隷が短刀を手に踊っている図がない。そもそも、漢訳と英文が一致しないから、原本探索は一挙に振り出しにもどる。もどった結果は、手がかりなしの状態である。

いくつかの版本を追求してたどりついたのが、エドワード・フォースター Edward Forster の翻案本であった*1。ほかの版本に比較して漢訳との字句が酷似している。

そこまでたどりついた。だが、最終的な特定はできなかった。なぜなら、フォースター版といっても、いくつもの種類が刊行されているからにほかならない。判型も大小あり、1冊本だったり分冊だったりする。複数の版本を入手して驚いたのは、挿絵にまつわる。1枚も収録しないものがある。また、掲げていたとしてそれぞれの挿絵が違うのである。ある版は、それ以前に刊行されていた系統の異なる別の版本から勝手に挿絵を取り込んでいるのだ。

周作人の記憶によると、1冊本だった。これは、信じてもよさそうだ。知人に貸し出して、そのままどってこなかったという。複数本よりも1冊本であったと考えた方が納得しやすい。

それよりも、周作人が魅了された女奴隷の踊りを描いた図があるのか、ないのか。当時は、該当の挿絵を収録する版本を入手することはできなかった。ゆえに、未決定のままで中断せざるをえない。英文原本と漢訳の本文を比較対照しながら、「異同」を指摘しつつ問題を先送りした理由である。底本を特定できなかったのだから、しかたのない処置だった。

本稿においては、この底本問題に決着をつける。

フォースター版

周作人の「侠女奴」が『女子世界』に発表されたのは1904年だ。それ以前に刊行されたフォースター諸版のうち私が入手したものを以下に示す。前稿と重複する部分があるが了解されたい。

1802年初版第5巻中型挿絵本1冊 出版：WILLIAM MILLER、ロンドン/
挿絵：Robert Smirke

1810年第3版小型本4冊 出版：WILLIAM MILLER、ロンドン/挿絵：なし

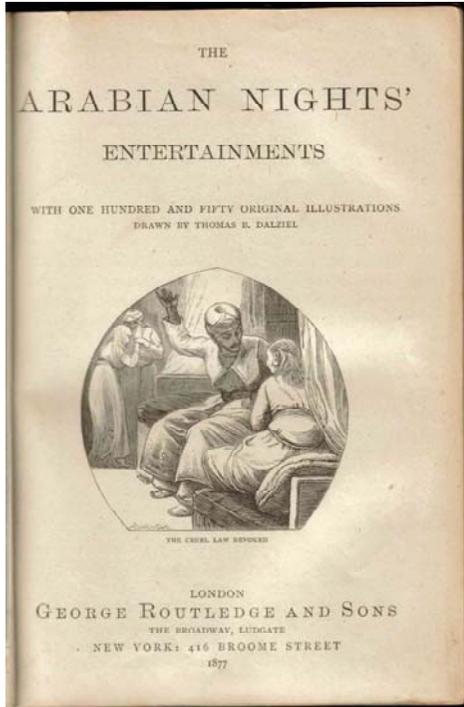
1849年中型挿絵本1冊 出版：HENRY WASHBOURNE、ロンドン/挿絵：
ヴァイル版ドイツ語訳本より転載

1849年中型挿絵本1冊 出版：JAMES MILLER、ニューヨーク/挿絵：ヴァイル版ドイツ語訳本より転載

1877年中型挿絵本1冊 出版：GEORGE ROUTLEDGE AND SONS、ロンドン/
挿絵：Thomas B. Dalziel

1878年小型挿絵本1冊 出版：G.W.CARLETON & CO.、ニューヨーク/
挿絵：Demoraine

ここに示した中型、小型の区別は厳格ではない。私が見て大型本とはいえない、というくらいのことだ。とは、出版社が異なるだけで同一版である。以下、だけを出して ははぶく。



ラウトレッジ社本

以上の6種類のなかで、周作人が記憶する挿絵および1冊本であったことに該当するのは、ひとつしかない。のラウトレッジ社本である。

表題は、「アリ・ババとひとりの奴隷に殺された40人の盗賊 THE HISTORY OF ALI BABA, AND THE FORTY ROBBERS KILLED BY ONE SLAVE.」という。その挿絵を見てみよう。

挿絵の掲載ページとつけられた説明の原文を示す。番号は便宜的にふった。

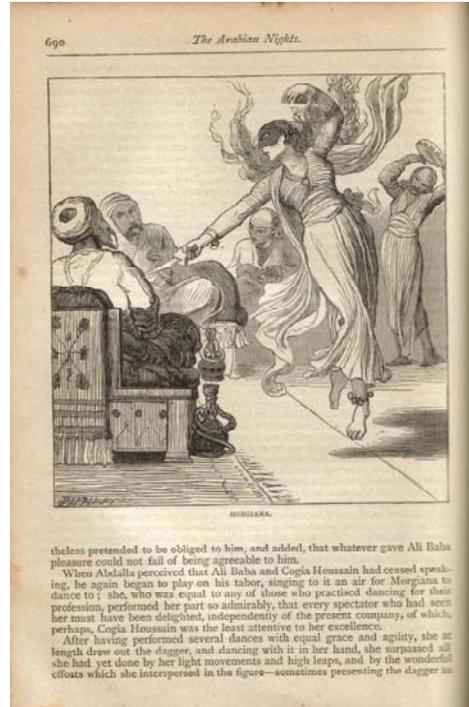
- 1 . 670頁 ALI BABA AND HIS ASSES.
- 2 . 676頁 LEADING THE COBBLER.
- 3 . 679頁 CHALKING THE DOOR.
- 4 . 683頁 THE OIL MERCHANT.
- 5 . 687頁 THE CAPTAIN.
- 6 . 690頁 MORGIANA.

6番目の挿絵がアリ・ババの女奴隷モルギアナである。

目を隠す仮面をつけた彼女が、右手に短刀を持ちそれを客に向けてさし込んでい
る。長髪は空に舞い、肩にかけたスカーフのような衣裳もはねる。なにしろ両足は



アラジン



モルギアナ

地面からはなれているから跳躍の一瞬を描いたものだ。後方にはタンバリンを叩く人物が身体を傾げ、鼓らしきものを演奏する男が座ってかたわらにいる。打楽器のみの演奏らしい。モルギアナの右足につけられた鈴は、伴奏のリズムに合わせて鳴っているはずだ。今にもシャンシャンという音が耳に聞こえてきそうな気がする。躍動感あふれる挿絵であるということが出来る。

周作人が脳裏に強く刻んだモルギアナの踊りは、この挿絵をさしているに違いない。

もうひとつ、作人が漢訳しようとして取りやめる原因となった挿絵を見ておこう。

それは、アラジンの魔法のランプだ。ランプを持っている挿絵がある。周作人は、アラジンが辮髪をたらししているのを見て翻訳する気を失った。567頁にかかげられた図が、これだ。

屋敷の中庭を描いている。なんとなく中国風に見える。しかし、そうだと断定はできない。西洋人が考える中国風だろう。アラジンの服装もそれらしい。辮髪が清朝時代の中国人であることを示している。だが、アラジンの顔つきは、西洋人にしか見えない。それも周作人が嫌った理由ではなかろうか。

以上の絵図2枚は、周作人の記述するとおりのものだと私は判断する。

周作人の記憶にある原本の値段について触れておく。

彼は、ニューズ社の3シリング半(6ペンス)だと書いていた。だが、ニューズ社版は違うことは、上述したとおりだ。では、本の値段はどうか。私の所蔵するラウトレッジ社版には、定価の記載がない。どう考えるか。

シリングだからイギリス本である。ラウトレッジ社版であることと矛盾しない。しかし、なぜ周作人はこの本の値段だけ記録しているのだろうか。その方が奇妙だ。なにしろ、アラビアン・ナイトを含めた書籍は、東京に滞在していた兄周樹人(魯迅)から送られてきたものだ。自分で書籍代金を支払ったものではないだろう。それなのに、なぜ、3シリング半だと記憶しているのか。別の本と混同しているのではないかと思う。

結論は、「侠女奴」の底本はフォースター版のラウトレッジ社本である。

まえに提出しておいた各種版本と漢訳文の「異同」について、それぞれ検討することにしたい。本稿ではフォースター版ラウトレッジ社本(以下、底本と略す。数字は該当頁)との比較が中心となる。

異同の検討

異同1：時代設定

周作人は、物語の冒頭において時間を「10世紀以前のころ[前十世紀之時]」と設定した。これは、底本には存在しない。周作人の工夫だと考えてよいだろう。

異同2：陛下

「陛下 sire」とよびかける(p.668)

底本にあって、漢訳にはない。周作人は、無視した。

異同3：第7代

「私は、アッバス家の第7代カリフ、ハルウン・アルラシッドである。I am [now] Haroun Alraschid, the seventh caliph of the [glorious] house of Abbas,」

フォースター1849年版(p.59)に見える。[]の中は、底本(p.97)で移動された、あるいは付け加えられた。フォースター系版本としてつながりがあることを示したかっただけだ。アリ・ババ物語ではないから周作人の漢訳とは直接の関係は

ない。

異同4：よびかけ

語り手シャーラザッドが「陛下」(p.668)と呼びかける箇所が、漢訳では省略されている。異同2と同じである。

異同5：「右のほうから」

盗賊たちがあらわれる方角だ。こう明記しているところに着目した。こまかい箇所が底本探求に役立つと考えるからだ。

フォースター版各種の該当部分を示す。

from the right of the spot (p.141)

from the right of the spot (p.229)

from the right of the spot (p.414)

は と同一版本だから省略する。以下同じ

from the right of the spot (p.669)

from the right of the spot (p.297)

全部が一致するから示すまでもなかった。

異同6：盗賊を数える

アリ・ババが数えると、盗賊たちは40人である (p.669)

漢訳は底本通りだ。

異同7：盗賊の持ち物

「大麦のつまった袋」 異同8：「雑囊」

周作人訳 袋。其中似満実以粟類 旅行之革靴

底本 a bag filled with barley travelling-bags (p.669)

漢訳は底本通り。

異同9：「西坤」を加筆

【周作人】満貯一種小金錢名西坤者。セキンという小金貨がたっぷり貯蔵されています。5頁

セキンと訳しておいた「西坤」は、底本にはない。周作人が加筆したことになる。

異同10：財宝について加筆

【周作人】以一丸泥封穴口。閉開自守。不求取於人。如是亦足以供給四十人一生之用而有餘。泥で洞窟の扉をふさぎ、開閉はみずからが管理し、他人に盗まれないようにしました。こうして40人が一生使ってもあまるほどになったのです。5頁

底本には、この文章はないから周作人の加筆だと判断する。

異同11：ぼんやりアリ・ババ

Ali Baba did not hesitate long as to the plan he should pursue. He went into the cave, and as soon as he was there, the door shut; but as he knew the secret by which to open it, this gave him no sort of uneasiness. アリ・ババは、彼がやるべきことを実行するのに長くはためらいませんでした。洞窟に入ったとたんに扉は閉まったのですが、それを開ける秘密を知っていましたから、不安は感じませんでした。p.670

【周作人】埃梨入此富麗之窟室。恍遊天上。傍徨良久。莫知所為。アリ・ババは、この立派な洞窟の部屋に入りますと、天上にまうようにぼんやりとしてしまいました。長いあいだぐずぐずして、何をしたいのかわかりません。5頁

英文原作のすばしこいアリ・ババは、漢訳では、ぼんやり者に変身した。周作人による改変である。

異同12：扉の描写を簡略化

When he had finished all this, he went up to the door, and had no sooner pronounced the words, "Shut, Sesamè," than it closed; for although it shut of

itself every time he went in, it remained open on coming out only by command.
これらのすべてをし終わったとき、彼は扉の前に行って、「閉じよ、セサミ」
と口にするやいなや、それは閉まりました。彼が入るたびにひとりでに閉まる
のですが、出ると開いたままですから、命令しなければ閉じないのです。p.670
【周作人】諸事已畢。乃復呼如前。門即閉。すべてが終わり、また以前のように
呪文をとなえと、扉は閉じました。5頁

下線をほどこした2ヵ所について、各版でわずかな違いがある。

Sesame	but
Sesamè	only
Sesame	but
Sesamè	only
Sesame	and closed then only

英文原本は、出版に際して、微妙に手を加えることがあるようだ。漢訳は、簡潔にすぎる。

異同13：カシム、妻を叱る

you are very foolish, wife; you would never have done counting. I will immediately dig a pit to bury it in; we have no time to lose. バカだな。数え切れるもんか。すぐに穴を掘ってそこに埋めるから。ぐずぐずしちやいられんぞ。
p.671

【周作人】汝何愚也。真可謂貪兒暴富者矣。予將掘地為坎而埋之。則永遠可不失。数之何為。バカだな。まるでにわか成金じゃないか。穴を掘って埋めれば、なくなりっこないんだから。数えてどうするんだよ。7頁

「真可謂貪兒暴富者矣。まるでにわか成金じゃないか」という箇所は、周作人が加筆した。また、「則永遠可不失。なくなりっこないんだから」は、英文の「we have no time to lose. ぐずぐずしちやいられんぞ」を誤解したと考えてよい。

異同14：金貨を見る

a coin so ancient, that the name of the prince, which was engraved on it, was unknown to her. 金貨はたいそう昔のものでしたから、その表面に彫ってある王様の名前は、彼女にはわかりませんでした。pp.671-672

【周作人】慨星視之。則乃古昔之金幣。上鑄古代帝王之名号。殆西坤之類。カシムが見ると、昔の金貨で、表面には古代の帝王の名前が彫ってあります。おそらくセキンの類であります。8頁

コインに彫られた古代の王様の名前を見ているのは妻だ。しかし、漢訳では、なぜだかカシムに変更する。その必要はないように思う。だが、周作人はそう書きかえた。

異同15：セキンの加筆

上記に金貨を指してセキンという。ここも周作人の加筆だ。

異同16：警察署

I will go and inform the officer of the police of it. 警察の役人にそのことを訴えてやるぞ。p.672

【周作人】汝拒絶予之命令。則予将告発於警察署。おれの命令を断わるんだったら、警察署に訴えてやるぞ。9頁

周作人が「警察署」と漢訳した「警察の役人 the officer of the police」だ。

スコット版、ダルケン版、ニモ社版、タウンゼンド版、ニュウンズ社版には、いずれも該当する語句がなかった。しかし、フォースター各版は、いずれも同じ文章が存在している。だから、漢訳は底本どおりになる。

異同17：セサミについての注

instead of pronouncing "Sesamè," he said, "Open, Barley." 「ゴマ」と発音するところを「開け、大麦」と言ってしまいました。p.672

【周作人】不曰『西剌姆』而誤呼曰『伯累（意即大麦）啓戸』。彼蓋錯記一種之穀名。以大麦為胡麻也。呼之良久。而門堅閉如故。「セサミ」とはいわず、

「開け、バーリ(大麦の意味)」と誤って言ってしまいました。彼は、穀物の名前だと誤って覚えていて、大麦を胡麻だと考えたのです。長い間となえましたが、扉はもとのまま堅く閉じたままです。10-11頁

問題は、ここに注がついている版本とないものがあることだ。注とは、すなわち「ゴマは穀物であり、主として牛の飼料に使われる。しかし、時には人間のものでもある。(中略)このことは、カシムがなぜそれを大麦と混同したのかの原因を説明するであろう」(p.416)である。

あらためてフォースター版各種を見た。

注ナシ

注ナシ

p.416注あり

注ナシ

p.303注あり

底本には、注がついていない。ゆえに、欄外にほどこされた原文の注を周作人が漢訳に取り込むことはできない。この部分は、底本原文と漢訳が内容的に離れていると思ったから、注の存在が気になった。だが、底本のつづく文章が漢訳に該当すると考えれば、問題はない。

He was struck with astonishment on perceiving that the door, instead of flying open, remained closed: he named various other kinds of grain; all but the right were called upon, and the door did not move. 彼は、扉がぱっと開くのではなく、閉じたままであるのがわかって驚きに打たれました。穀物の名前をほかにいくつもとなえたのですが、全部といっても正しいもの以外ですから、扉は動きませんでした。p.672

【周作人】彼蓋錯記一種之穀名。以大麦為胡麻也。呼之良久。而門堅閉如故。彼は、穀物の名前だと誤って覚えていて、大麦を胡麻だと考えたのです。長い間となえましたが、扉はもとのまま堅く閉じたままです。10-11頁

異同18：死体の悪臭

もどってきた盗賊たちは、財宝を盗もうとしたカシムを殺害した。死体の悪臭がなくなるまで (until the stench from the corpse should be subsided. 俟此死体之悪臭発盡) 盗賊たちは洞窟にはもどらないことにしたのだ。

死体から出てくる悪臭だから、子供には刺激が強すぎる。ダルケン版および、サグデン版、タウンゼンド版、ニュウンズ社版は、いずれもこの部分を削除していた。漢訳は底本通りだ。

異同19：カシムの死体について

He was struck with horror, when he distinguished the body of his brother cut into four quarters; yet he did not hesitate on the course he was to pursue in rendering the last act of duty to his brother's remains, notwithstanding the small share of fraternal affection he had received from him during his life. He found materials in the cave to wrap up the body, and making two packets of the four quarters, he placed them on one of his asses, covering them with sticks, to conceal them. 四つ裂きにされた兄の死体だとわかったとき、彼は恐怖におそわれました。ですが、彼の兄の遺体について最後のつとめをはたさなければならぬところから少しも躊躇はしませんでした。兄が生きているあいだ、彼から兄弟の愛情はほんのすこししか受けはしなかったにもかかわらずです。死体を包むものを洞窟のなかでさがし、よっつの塊をふたつの包みにして、ロバの1頭において、隠すために柴でおおいました。p.674

【周作人】慨星之尸。赫然陳於戸左。不覺戰慄却歩。膚粟股慄。然終以同氣之感。自思當盡此最後之義務。於是不復躊躇。於穴中取二匣。以裝此支解之碎肢體。如二小包狀。令一驢負之。遮以柴薪。カシムの死体が、おどろいたことに扉の左にならべてあります。恐ろしさのあまりおもわずあどずさりして、鳥肌がたち足がふるえました。しかし、しまいには兄弟だという感情から、最後の義務をつくさなければならぬと考えたのです。そこで躊躇することなく、洞窟のなかからふたつの箱をとってバラバラになった死体をつめ、ふたつの包みのようにして1頭のロバに背負わせ、柴で隠したのです。14頁

兄の死体は、扉の両側に置かれていた (將慨星之尸。分為四片。投於穴内近門之處。

分置両旁。13頁)。それを「扉の左」に変更した。また、「ふたつの箱をとって」としたのは周作人によるちょっとした書きかえになる。それ以外は、底本とほぼ一致しているといってもいいだろう。

異同20：モルギアナ登場

This Morgiana was a female slave, crafty, cunning, and fruitful in inventions to forward the success of the most difficult enterprise, in which character Ali Baba knew her well. このモルギアナは女奴隷でしたが、器用で抜け目がなく、もっとも困難な仕事を成功に導くのに豊富な工夫をするという彼女の性格をアリ・ババはよく知っていたのでした。p.674

【周作人】応門者為一女奴。名曼綺那。其為人機警有智。富於進取力。能從事於至困難之冒險事業。而終達其目的。以此故。其品性非常人所可及。平日亦素為埃黎所器重。出てきたのは女奴隷でモルギアナという名前です。その人となりは機敏で聡明、進取の気概に富んでいました。困難な冒険の仕事に従事することができ、しかもしまいにはその目的に達するのです。それゆえに、その品性は普通の人々の及ぶところではありませんでした。平素からアリ・ババが重宝がったものです。15頁

漢訳を底本と比較してみると、あわない箇所がある。「進取の気概に富んで [富於進取力]」という部分が余分だ。底本にはそれに該当する語句が、ない。周作人にしてみれば、モルギアナの性格を描写して前の「機警有智」で終るのはことばの調子が悪いと感じたのではなかろうか。ゆえに、つけ加えた。

異同21：アリ・ババが兄嫁に話す

兄カシムの死後にどう対処すべきか。

フォースター版で「最初に、私の話の最初から最後までじゃまをしないで聞く約束をしなければなりません。you will first promise to listen to me from the beginning to the end of my story without interruption.」(pp.674-675)とある。漢訳は、「私が話をするのを、中断させてはなりません。勿中断予之談話」(p.16)となっていて基本的に一致する。

英文原本にはつづきがある。「現状では、私よりもあなたにとっては、嚴重に秘

密にすることが重要なのです。あなたの平和と安全のために、絶対に必要なのですよ。It is of no less importance to you than to me, under the present circumstances, to preserve the greatest ^{ママ}secresy; it is absolutely necessary, for your repose and security.」(p.675)

これを周作人の漢訳は、無視する。

「×」で示した単語は secresy の誤植である。各種で確認しておく。

secrecy

secrecy

secrecy

secresy ×

secresy ×

底本が後の版本に影響を及ぼしている。

つぎの箇所が問題になる。

寡婦となった兄嫁に、自分の妻にする、とアリ・ババは申し出る。周作人は、礼教にあわないという理由で原文を削除した、と言い切っているあの箇所だ。

異同22：アリ・ババと兄嫁の結婚

Although the evil is without remedy, if, nevertheless, anything can afford you consolation, I offer to join the small property God has granted me to yours by marrying you. I can assure you my wife will not be jealous, and you will live comfortably together. If this proposal meets your approbation,..... 救済なしの不運とはいっても、慰めることができるとすれば、あなたと結婚することによって、神が私に与えてくれた少しの財産をあなたのものに合わせるよう申しこむことにしましょう。私の妻は、嫉妬などしませんから、あなたが一緒に快適にすごすであろうと請け負いますよ。もしもこの申し出があなたの賛成を得ることができましたら、..... p.675

アリ・ババと兄嫁の結婚はあってはならない。周作人は、そう考えていたのだ。ここを彼はどのように改変したか。

【周作人】既復建議同居之利便。而陳分立之不可。因同居則非但患難可以相顧。且亦可以慰離索之感。そこで同居することの便利を申しでて、分立のよろしくないことをのべました。同居すれば憂いと苦しみをわかつことができるばかりか、寂しく暮す感情を慰めることができます。16頁

周作人自身の回想によれば、削除したはずだ。だが、結婚を「同居」に書きかえているだけではないか。結婚と同居は当然にふたつのことである、ということになる。周作人の削除したということばかりからくる印象とは違う。私には軽い改変のように思える。

カシムの死亡をなんとかつくりよう必要がある。賢いモルギアナは、靴職人のババ・ムスタファを連れてくる。この「靴職人 cobbler」を誤植（×で示す）する版本があった。ここでも確認しておく。

cobler ×

cobler ×

cobler ×

cobbler

cobbler

初版から続いた誤りは、底本から訂正されている。

異同23：ムスタファの性格を削除

フォースター版がムスタファの性格を規定して陽気である、とする部分（Baba Mustapha, known to all the world by this name, was naturally of a gay turn, and had always something laughable to say;）を周作人訳では省略している。

異同24：モスクの祭司など（私の勘違いを訂正する）

漢訳では、「モスクの祭司と僧侶 墨思克之祭司及僧侶」（19頁）となっている。しかし、英文原作の各版のなかに、すこし異なるものがある、として一覧した。そこに示したフォースター版初版がほかと違うと書いたが、私の勘違いであった。訂

正したい。あらためて、フォースター版各種の一覧をあげる。

周作人	祭司	僧侶	墨思克
p.162	Iman	ministers	mosque
p.244	Iman	ministers	mosque
p.419	Imaun	ministers	mosque
p.677	Imam	ministers	mosque
p.677	Imaum	ministers	mosque

「元版が簡略で、のちの改訳本がなぜ詳しくなっているのか、その理由は、私にはわからない」と書いたが、その事実はなかったということになる。周作人は、Imam をよく祭司と漢訳したところは感心する。

異同25：ババ・ムスタファの店

He went towards the square, where he saw only one shop open, 広場にむかって行くと、ひとつの店が開いているのをみつけました。p.678

【周作人】忽見左側有一小店。戸已大啓。ふと見れば左側に小さな店があり、扉はすでに開いています。22頁

盗賊のひとりが情報を集めるため町に行った。朝早くだから道行く人はいない。ババ・ムスタファの店が開いているのを見つけた。底本には、「左側」という単語はない。わざわざつけくわえる必要があるとも思えない。だが、周作人は漢訳で「左側」を書き加えた。

異同26：金貨を握らせる

He drew out a piece of gold, and putting it into Baba Mustapha's hand, 金1個を取りだすと、ババ・ムスタファの手に握らせて..... p.678

【周作人】急以一金置几上。急いで金1枚を机のうえに置きました。23頁

盗賊は、死体を縫いあわせたと聞いて、ババ・ムスタファに金貨を握らせた。情報に対する礼である。底本では、手に握らせる。だが、周作人は、机に置いたとす

る。わざわざ書きかえるのだから何か意味があるだろう。当時の中国では、そのような習慣でもあったのかとも思いもする。だが、必要のない書きかえだと思う。

異同27：順序を入れ換える

アリ・ババが油商人（盗賊の首領がなりすました）を歓待したあとのことだ。底本では、つぎのような順序になっている。

アリ・ババは、油商人と席をたち、明日の準備をモルギアナに命じる。首領は、庭に置いてある油袋のなかの手下に、合図をしたら袋を切り裂いて出てくるよう指示をだす。

モルギアナの場面があって、それから首領の手下への指示、という順序だ。

だが、周作人は、上のふたつの場面を入れ替える。複雑な箇所ではないと思う。私は、納得がいかない。

異同28：カメの数が37

モルギアナは、油袋のなかに盗賊が隠れていることを発見した。首領の合図かと聞くのに答えて「まだだ」をくりかえし、最後の油の入った袋に到達する、という箇所だ。

making the same answer to the same question, till she came to the last, this was full of oil. 油でいっぱいになった最後の袋にくるまで、同じ質問に同じ回答をしたのです。p.684

【周作人】曼均以此語答之。至終過三十七囊。而至末貯油之一囊。モルギアナはすべて同じ言葉でそれに答えると、37のカメを過ぎて、最後の油のカメにたどりつきました。34頁

漢訳に見えるカメの数「37」は、底本には、ない。それ以外は、英文原作をほとんど忠実になぞっている。だから、ここは、周作人の工夫になる。

異同29：盗賊の人数

盗賊の人数について、底本ではその直後にでてくる。主人アリ・ババは油商人を泊めたつもりで盗賊を引き入れた、とモルギアナにはわかってしまった。

her master, who supposed he was giving a night's lodging to an oil merchant only, had afforded shelter to thirty-eight robbers, 彼女の主人は、油商人に一晩の宿を与えたつもりが、38人の盗賊に避難所を提供してしまいました。p.684

【周作人】埃黎偶留油商一宿。不意隠蔽三十七竊之盜。アリ・ババは油商人を、偶然、泊ませたのに、37のカメに盗賊が隠れていようとは。34頁

底本の「38」という人数を、周作人は漢訳時に書きかえて「37」とした。数を取り違えることは、普通ありえない。だから、別の英文原本があるのではないかと私は疑った。

該当箇所を見れば、以下のようにになっている。

p.179 thirty-eight

p.257 thirty-eight

p.423 thirty-eight

p.684 thirty-eight

p.318 thirty-eight

底本とすべてが一致する。

では、もとが38人であり、周作人の37人が間違いかといえば、そうとは限らない。これは、簡単な引き算である。盗賊のうち2人は情報収集に失敗して処刑されている。ゆえに、40人から2人を減じて残りは38人だ。これには、当然首領が含まれる。一方の周作人訳では、油袋に隠れている盗賊が37人である。これに首領を加えれば底本の38人と同じになる。

このように説明しなければならなくなる。カメの数を「37」とわざわざ漢訳に入れた。それに一致させたのであろう。よけいな改変であった。

異同番号を振らなかった「塩」の注について触れておく。

イスラム教では塩を食べるといのは友好関係を結ぶという意味だ、という注釈である。塩を食べないのは、だから敵対を示唆する。客が塩を食べないところから、モルギアナは客が盗賊の首領であることを見破った。

フォースター版各種を見る。

注ナシ

注ナシ

p.426注あり

注ナシ

p.326注あり

「セサミ」についての注の有無とまったく同じになっている。周作人訳の底本には、注がないのだから漢訳に反映されていないのも当然ということになる。

異同30：ブドウ酒とビール

モルギアナは、食後の酒を出した。底本は、「ブドウ酒 wine」(p.689)とする。ところが、漢訳は「ビール 啤酒」(44頁)に書きかえた。理由は不明だ。

以上、底本となったフォースター版英文原作と周作人の漢訳を比較検討した。

字句の異なるフォースター版が別にあるのではないか。これが、以前に私がいだいた疑いだった。

複数のフォースター版を比較対照しての結論は、文章は、基本的に同一である。ごくわずかな字句の違いはあっても、問題になるほどのものではない。私はこう判断する。

周作人の漢訳についていえば、ほぼ底本に忠実な翻訳だと考えてよい。ただし、モルギアナの最後については、周作人は勝手に、しかも大幅に書きかえた。その結果、アリ・ババの世界を破壊した。しかも、周作人自身は、そのことにまったく気づいていない。この結論について、私の考えに変わりはない。 罍

【附記】杉田英明氏よりご教示いただきました。感謝します。

【注】

- 1) 樽本「周作人漢訳アリ・ババ「侠女奴」物語」『漢訳アラビアン・ナイト論集』所収

(たるもと てるお)